

## 水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました

流水調整課  
H.27.2.4



平成27年2月3日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、玉自会の団体が見学に来られました。当事務所から流水調整課が対応しました。

参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解していただきました。

### 団体見学概要

日時:平成27年2月3日(火)

13:00~15:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:12名

団体名:玉自会(滋賀県 守山市)

### 1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて説明



## 2.館内展示物の見学



1F巨大流木の説明を聞き、大きさに驚いている様子



紀の川の水害などのパネルの説明を聞いている様子



2F操作室にて24時間体制と聞き驚いている様子



3F展望台から、紀の川大堰を眺めている様子

## 3.魚道観察室を見学



人工河川式魚道を上から見てみる



魚道観察室から階段式魚道の状況を観察

### 質問

Q1.最近いつゲートを全開しましたか？

A1.昨年10月の台風時にゲートを全開しました。

Q2.ゲートを全開するのにどのくらいかかりますか？

A2.約44～45分かかります。

Q3.操作室では普段何人体制で堰の操作をしていますか？

A3.24時間の交代制で、基本1人です。